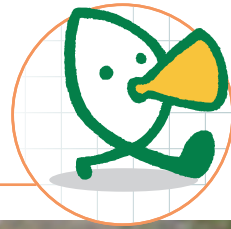


さあ、「川」に行ってみよう



これからみなさんが「自然しらべ」を行う場所は、川の上流だろうか？
下流だろうか？運ばれたものは、どうなるのだろうか？
人間が出すゴミや汚れた水はどうなってしまうのだろうか？
この川は、いろいろな生物が豊かにくらしているのだろうか？
いろんなことを考えながら、「自然しらべ」をやってみてください。

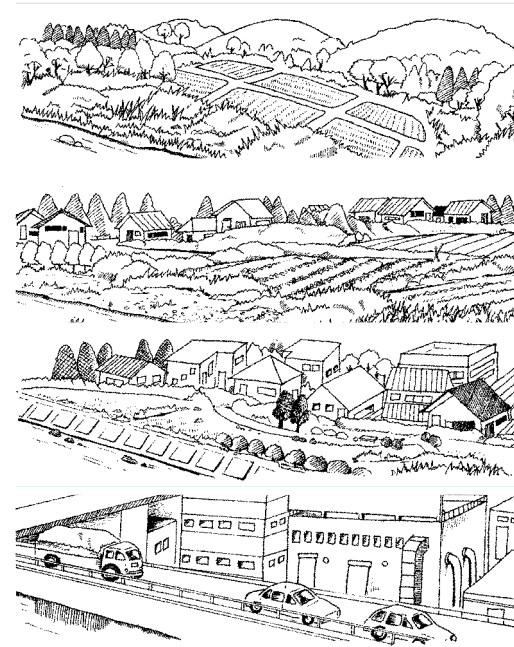


読んでから行ったり、行ってから読んだり。

参考図書

TITLE	著者	出版社	価格
■川がつくった川、人がつくった川	大熊孝 著	ポプラ社	1553円
■川との出会いー自然をみつける物語	小野有五 著	岩波書店	1845円
■調べる・身近な環境	小倉紀雄 著	講談社 <small>プラス</small>	820円
■日本列島の健康診断2 日本の川	水野信彦・君塚芳輝	草土文化	2427円
■日本の川遊び (子どもとはじめる自然「冒険」図鑑3)	大塚高男 著	岩波書店	1456円
■川の自然かんさつ	NACS-J	NACS-J	380円
■指標生物ー自然をみるものさし	NACS-J 編	平凡社	2000円
■川と開発を考える	日弁連公害対策 環境保全委員会編	実教出版	2000円

1 川のまわりのようす



- 3点** 川のまわりは林、草原、ヨシ原かまたは田畑などで人家は少ない。
- 2点** 田畑と人家がまざっている。
- 1点** 川のすぐ近くまで人家がきている。
- 0点** 人家や工場が密集している。

2 土手と川のあいだのようす



- 3点** 川の流れのそばや河川敷の中に、草はらだけでなく、林がある。下流の場合、広いヨシ原が広がる。ほとんどが自然で、人の利用はあまり見られない。
- 2点** 背丈の高いオギやヨシも含め、自然の草はらの割合が多い。林は見られない。運動公園やゴルフ場などに利用されている割合は、3分の1以下。
- 1点** 自然の草はら・草むらはあるが、まばらである。運動公園やゴルフ場の割合は3分の1以上。
- 0点** ほとんどが公園やゴルフ場。あるいは砂利をとったり工事が行われている。

みじかな一句

ムベの実も 青い若葉も 夏のいろ

埼玉県 / 新谷文嘉さん

みじかな一句

犬つれて 夕日に向かって歩く道 私の心に 今もかがやく

大阪府 / 近藤幸恵さん